

平成22年度事業報告書

NPO法人ミニシティ・プラス

1. 事業の成果

私たち NPO も 2011 年で設立 3 年目となりました。「まちはそこに暮らす人、かかわる人たちが創り上げていくもの」という理念から、まちの中で暮らす人が、「まちについて知り」「まちのことを思い」「まちにかかわる」ための事業、とくに子どもたちとの事業を柱に行ってきました。

NPO になり、わずか 3 年であるにもかかわらず、22 年度は、ミニシティ・プラス、ミニヨコハマシティの活動において、かながわ力大賞(青年会議所、神奈川ブロック協議会主催)と、子ども環境学会活動奨励賞をいただきました。

- ① この賞を励みに、さらに事業を深め、多くの方たちと「大人も子ども参画できるまちづくり」に貢献していきたいと思えます。

2. 事業内容

1. 特定非営利活動に係る活動

①子どもが創るまち「ミニシティプログラム」の研究、開発に関する事業

内容: ミニヨコハマシティへの年間を通しての準備会議

年間を通して、月 1 回の会議を行い、定例になっている 3 月のミニヨコの準備をしてきました。しかし 3 月開催直前に震災がおき、その影響で中止となりました。リベンジとして夏に行うこととなりました。子どもたちの話し合いにより、ミニヨコハマシティからミニヨコビレッジに変化しました。

- NPO からのこの事業への従事者 6 名

内容: ミニヨコハマシティ in ショッピングタウンあいたい

3 月のミニヨコの PR もかねて、駅ビルのあいたいスペースを無償で貸り、ミニ・ミニヨコハマを開きました。

4 時間という短い時間に 200 人以上の子どもが訪れ、子どものまちの一部を楽しみました。

②「ミニシティプログラム」の普及・啓発に関する事業

内容: なごシティへの参加

毎年行われている子どものまちの全国交流サミット(2009 年は横浜で世界会議と同時に開催)が名古屋のなごシティの中で行われ、それにミニヨコの市民たち 8 名を連れ、大人 2 名が参加しました。

内容: ホームページのリニューアル

設立時につくったホームページはブログと HTML でつくったページに分散していました。HTML でのページをつくれる人が少なく、手軽に更新できないことから、ワードプレスへ移行し、2 つを統合しました。すっきりとしたページになった上、更新が簡単になりました。情報発信がていねいにタイムリーにできるようになりました。

- NPO からのこの事業への従事者 4 名

③ 地域まちづくりや地域活性化を目指したイベントの企画・運営に関する事業

内容: ミニヨコ夏まつり

毎年、ハウスエア横浜行っている夏祭りを H22 年 7 月に開催しました。

今回は、かえっこバザールのプロジェクトと一緒にコラボレーションして行いました。

- NPO からのこの事業への従事者 4 名

内容: つづきジュニア編集局

年間を通して、取材活動をし、それらの集大成として、ジュニアタイムズ 2 号を発行しました。また、タウンニュース都筑区版とのタイアップで毎月 1 回紙面に掲載させてもらいました。都筑区内の小中学校への全児童、生徒に配布しました。年度末に新記者を募集し、現在 40 名の応募がありました。

- NPO からのこの事業への従事者 4 名

2. その他の事業

今年度は実施しませんでした。